

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和3年度)

施設名	吹田市文化会館(メイシアター)	所管部室課名	都市魅力部文化スポーツ推進室
所在地	吹田市泉町2丁目29番1号	設置年月日	昭和60年4月1日

1 施設の概要

(1)設置目的	市民の文化活動の振興を図り、個性豊かな地域文化の創造に寄与する		
(2)規模、開館日等	【規模】 大ホール1,382席 中ホール492-622席 小ホール156席 レセプションホール リハーサル室 練習室2室 集会室 展示室 茶室 和室 会議室2室 屋上庭園	【開館日等】 休館日:12月29日~1月3日 保守点検日(毎月2日間) 臨時休館日(年4日間程度) 開館時間:9:00~22:00	

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	公益財団法人吹田市文化振興事業団					
(2)指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日					
(3)選定方法	非公募					
(4)指定管理者が行う業務内容	1 管理運営業務 2 舞台管理業務 3 施設管理業務 4 文化事業 5 その他の業務					
(5)指定管理者の収支			令和2年度		令和3年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	指定管理料 又は利用料金 (円)	333,585,000	332,540,487	407,767,000	403,353,296
		自主事業収入 (円)	99,540,000	72,949,356	64,509,000	57,651,361
		その他 (円)	11,552,000	13,133,558	13,360,000	13,299,868
	支出	管理経費 (円)	339,406,000	336,568,322	414,781,000	408,135,871
		自主事業 (円)	101,866,000	75,350,563	67,337,000	60,456,331
		その他 (円)	3,405,000	2,404,000	3,518,000	3,336,000
収支差額 (円)		0	4,300,516	0	2,376,323	

3 施設の利用状況

利用状況を示す指標		令和2年度		令和3年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	ホール利用件数[利用日毎](利用率) (%)	67	55	55	64.9
2	諸室利用件数[利用日毎](利用率) (%)	52	44	44	42.1
3	利用者数 (人)	148,033	102,041	174,927	175,017
4	事業実施数(自主事業)	61事業120公演	38事業125公演	62事業138公演	55事業138公演
5	事業入場者数(自主事業) (人)	14,836	9,458	15,132	14,795
6					
7					
8					

4 利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	自主事業、受託事業における来場者アンケートの実施 貸館利用者へのアンケート用紙配布 利用者からの苦情、要望等における関係職員間の共有と対応状況の記録
(2)把握結果	コロナ禍でも多彩なイベント等を提供しており、利用者アンケートから満足度は高く、来場者からは好評を得ており、今後の事業展開も期待されている。
(3)結果を受けての対応状況	事業アンケートだけでなく、施設管理に関するアンケート欄も設け、利用者ニーズの把握を行い、サービスの向上に努めている。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	文化会館設置条例、同施行規則に基づき、貸室について適正に実施されている。 貸室の抽選については、令和2年度から事務局による抽選方法に変更したが、ホームページ等で事前に告知されており、利用者の混乱もなかった。抽選風景を記録する等、厳正な抽選の実施に努めている。 また、公用使用をはじめとした市が許可をしている期間外申請についても市の指示に基づき適正に運用されており、平等な利用の確保がされている。
(2)施設の効用の発揮	1 施設の利用促進…平成28年からweb上での施設空室状況検索サービス、チケット販売サービスを導入、また、来館せずに使用許可等を行うなど柔軟な対応を心がけ、利用者の利便向上を進めている。 2 自主事業、受託事業…新型コロナウイルスの影響で中止となった事業もあるが、コロナ禍において、練習やリハーサルも含め感染症対策を講じ、適切に実施されている。 3 安全対策…定期的な保守点検に基づく劣化箇所の修繕が随時なされている。また、緊急時の対応、マニュアルの整備、定期的な防災訓練が適切になされている。また避難経路図は事務所に備えられ、必要に応じて施設利用者にも提供されていた。今後、館内への掲示についても検討が必要。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	外部委託や再任用を活用しながら、退職による必要な人員の新規採用により、人員体制を確保し安定的な運営を行った。 将来にわたって自立的な経営を安定して行うための課題意識のもとで市と連携して検討を行った。
(4)施設の管理経費の縮減	環境への配慮の取組とともに管理経費の縮減の観点から、利用者の利便を損なわない範囲での照明のLED化やフロアごとの切替、空調の室温設定等により光熱水費の削減、ペーパーレス化に積極的に取り組んでいる。また、業務を効率よく行うことで、超過勤務の削減にも取り組んでいる。
(6)総合評価	当該指定管理者は、本市における文化振興事業を設立以来行っており、蓄積された豊富な経験を生かし市民に質の高い文化にふれる機会を提供し地域の文化振興を図っている。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により会場の使用が制限される中でも、インターネット配信や規模を工夫して実施するなど、優れた舞台芸術に親しむ機会の提供や施設の効用発揮といった観点において高く評価している。 今後も、市民の鑑賞や活動の機会の充実を図るなど、市の文化振興施策の推進に寄与する取組に期待している。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により事業収益に大きな影響を受けており、今後、事業活動を安定的に進めるためにも、自立的な運営のための更なる方策を検討することが必要である。